

GCOE 特別講演会報告書

開催日時： 5月30日（月）16時30分～18時30分

開催場所： 理学部6号館3階 303講義室

講師： Indian Institute of Technology Guwahati

Professor Tharmalingam Punniyamurthy

演題： Recent Development in Carbon-Carbon and Carbon-Heteroatom
Cross-Coupling Reactions

Punniyamurthy 教授は、金属触媒を利用した実用的カップリング反応を数多く開発しており、インドを代表する有機合成化学者の一人である。本講演では、銅触媒を用いた芳香族化合物とヘテロ元素のカップリング反応を中心に紹介して頂いた。芳香族化合物のカップリング反応による炭素-酸素、炭素-窒素結合形成反応は、医薬品の中間体合成などの強力なツールとなりうる非常に重要な反応である。Punniyamurthy 教授は、実用性を視野にいれた合成法の開発を行っており、触媒の回収及び再利用が容易な銅ナノパーティクル触媒を利用した、分子間及び分子内の炭素-ヘテロカップリング反応の開発について詳しく紹介して頂いた。また、本反応系を近年有機合成の分野で特に注目を集めている炭素-水素結合活性化を利用した、より直截的なカップリング反応へと展開し、その最新の研究成果も紹介して頂いた。これらの鮮やかな合成手法は多くの聴講者の関心を集め、学生及びポスドクにとって非常に有益な講演であった。

本講演には、大学院理学研究科化学専攻有機化学系研究室（有機化学・有機合成化学・集合有機分子機能）、大学院工学研究科材料化学専攻有機化学系研究室（機能材料設計学・有機反応化学）、化学研究所物質創製化学研究系研究室（有機元素化学）より、教員・ポスドク約11名、学生約27名の参加があった。

